

平成 27 年 10 月 27 日

富里市まち・ひと・しごと創生本部

本部長 相 川 堅 治 様

富里市まち・ひと・しごと創生有識者懇談会

座長 寒 郡 茂 樹

富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略提言書

富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、当懇談会からの意見を基に取り入れられているものがあり、一定の評価をするものであります。今後、総合戦略の推進に当たっては、人口減少に歯止めをかけるにとどまらず、人口を増加させていけるよう、富里市の活力ある発展に向けた提言を下記のとおり取りまとめましたので、その取組が着実に実行されることを強く望みます。

記

- 1 成田空港においては、第三滑走路の整備をはじめとする更なる機能強化の議論があるなかで、実現されればその経済波及効果や雇用も大いに創出されることが予測される。この空港のポテンシャルを最大限に活用した施策の展開を戦略的に立案し、今後の富里市総合戦略の柱とすべきである。具体的には、空港従業者の富里市への居住促進に向けた居住環境の整備、子育て支援の充実や教育環境の充実、流通業などの海外を対象とした産業の振興などの施策が考えられる。また、圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の開通についても、成田空港の機能強化との相乗効果も考慮しながら、これらを最大限に活用した施策の展開を図ること。

2 市に活力を呼び込み，交流を拡大させるために，南七栄南西地区市所有地（15町歩）を含む東関東自動車道酒々井インターチェンジ周辺の土地活用を検討すること。また，酒々井インターチェンジと成田空港を結ぶ幹線道路等などの広域交通ネットワークを活用した公共交通体系の拡充や地域振興に寄与する企業誘致策をはじめとする検討を進めること。企業誘致策の検討に当たっては，第三工業団地の検討とも一体的に進めること。

3 南部地域においては，積極的な農業振興策を行うとともに，地域資源の有効活用も含め，地域活性化の方策について検討すること。具体的には新規就農の促進に向けた農業教育の充実や，農産品のブランド化及び情報発信，地域コミュニティの形成に向けた高齢者と若者の交流機会づくりなどの施策が考えられる。

これらの提言を踏まえた取組を実行に移す際は，市街化区域の見直しを含めた都市計画の再考や，重点的に居住促進を図る地域の設定など，富里市全体の土地利用のあり方を総合的に検討すること。

富里市まち・ひと・しごと創生有識者懇談会委員

沖 田 健 二

高 木 菜穂子

寒 郡 茂 樹

根 本 実

加 藤 寿 子

長谷川 浩 一

島 津 政 男

龍 岡 達 子

坂 田 啓 一

岩 澤 弘